



**NEW PROJECT** 明星大学出身社長の会「明星大学経営者ネットワーク」が発足

10月11日、明星大学28号館アカデミーホールにて明星大学経営者ネットワーク発足会が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、ご賛同いただきました119名のうち、52名の方々が明星大学キャンパスに足を運んでくださいました。参加者は、来賓として明星大学学長、明星学苑理事長をはじめとする教職員20名、第2部の講演会からは、学生45名、キャリア科目担当教員、職員が参加し、総勢120名程の方々が参加しました。経営者同士のみならず、明星大学の教職員や後輩にあたる学生とも広く情報交換を行い、終始和やかな雰囲気の中、母校でのひとときを過ごしました。

第1部の設立総会では、経営者ネットワークの概要・規約案の説明があり、参加者全員一致で規約が承認され、新役員、監事、顧問が決まりました。

**会長 高杉憲由氏 挨拶**

**プライドとブランド**

本日は経営者ネットワーク発足会に多数の明星大学卒の経営者の皆様にご参加して頂き誠にありがとうございます。

私は経営者ネットワーク会長に就任しました高杉憲由と申します。よろしくお願いたします。私は中学、高校そして大学まで明星学苑にお世話になった生粋の明星子です。大学は理工学部土木工学科で学び、部活動はESSの部長として充実した大学生活を過ごしました。大学3年生の11/3星友祭を最後にスタッフ交換があり本館1号館前の噴水池に旧スタッフが飛び込み新スタッフ体制発足の幕開けとしていました。噴水池の冷たさは、これからはじまる就職活動開始へのゴングとなりました。久々に訪れた母校は立派な校舎が立ち並び図書館はじめ各設備が充実し素晴らしいキャンパスとなっていました。しばらく校内を散策するにつれ旧校舎が走馬灯のように浮かんできました。当時の面影を残すものは本館前の噴水池ぐらいでしょうか。

今日の明星大学の発展は学長、理事長並びに教職員の皆様方、同窓会の皆様方の努力と熱意の賜物と思ひ深く感銘しました。

さて、本日発足しました経営者ネットワークは、明星大学出身者としてのプライド誇りを胸に、明星大学ブランディングの一環として発信していきたいと思ひます。

『支援の循環が学生の未来を切り開く』

OB経営者が将来地域や社会で活躍する学生を支援します。

『ネットワークの力』

経営者同士がネットワークで繋がり切磋琢磨しお互いの事業繁栄の刺激し合い、学生達も気軽にネットワークに参加できる仕組みを作ります。

『明星の強みは人脈だ』

ご案内のとおり明星大学卒の経営者（明星ブランド）が地域に多数いらっしゃいます。この人脈すなわち明星ブランドが学生を支援し将来地域で活躍する在校生を支え合い、未来の力となると信じております。経営者ネットワークがその一助となればと思ひ、設立に至りました。

最後に『明星大学の卒業生であることの誇り』プライドを持って母校愛、利他の心をもって一步一步進んで行きたいと思ひます。

皆様のご理解とご協力をお願いしたいと思っております。

これにて会長の挨拶と致します。本日はありがとうございました。



就任挨拶をする高杉氏



**新役員、監事、顧問**

- 会長 高杉 憲由 (10期卒業)
- 副会長 中島 始広 (21期卒業)
- 常任幹事 秋葉 裕樹 (28期卒業)
- 常任幹事 林 宏賢 (32期卒業)
- 常任幹事 齊藤 公平 (35期卒業)
- 監事 高城 秀一 (明星学苑特別顧問)
- 顧問 西山 昭彦 (明星大学特別顧問)
- 顧問 山本 真興 (明星学苑 学苑・大学企画局長)

## 発足会タイムテーブル

### 第一部 設立総会 14:00～14:45

- 1.開会のご挨拶
- 2.来賓のご紹介
- 3.設立の経緯についての説明
- 4.発起人のご紹介
- 5.発起人代表による挨拶
- 6.活動概要及び規約の説明
- 7.会長の挨拶
- 8.来賓（学長）の挨拶

### 第二部 講演会 15:00～15:45

発足記念講演『私の経営原論』吉田元一氏

### 第三部 ワークショップ 16:00～16:45

- テーマ
- 経営者ネットワークに期待すること
  - 学生のインターンシップにできること
  - 学生の独立支援にできること

### 第四部 交流懇親会 17:00～18:30

- ☆学生によるアトラクション
    - 1.和太鼓集団 鼓蝶
    - 2.明星大学学友会 吹奏楽団 アンサンブル
  - ☆気になる企業とのマッチングお手伝い
- 閉会のご挨拶



設立総会

## EVENT

## 発足記念講演会 明星学苑常勤評議員 議長 吉田元一氏 「私の経営原論」

明星大学経営者ネットワークの発足を記念し、吉田元一氏（前明星学苑理事長・元三井物産株式会社副社長）による「私の経営原論」と題する講演会が開催されました。

講演では吉田氏が明星高等学校時代に児玉九十校長の「世界に貢献する人の育成」という言葉に感銘を受け、一橋大学卒業後に三井物産へ就職した話から始まり、三井物産での海外勤務時代の体験談、イアン・マクレガー氏のインタビューから感銘を受けた経営論、敬愛するマーガレット・サッチャー氏の言葉を交え企業とは何かといった経営に対する考え、人材育成など経営者へのアドバイスなどが公演されました。企業と学校との経営の違いなどの話もあり、吉田氏がこれまで歩んできた経営者としての経験談が語られました。

講演を聴いた参加者からは、「とても参考になった。同じような形の勉強会を行って欲しい」などの感想が寄せられました。



吉田元一氏



1. 私の経営原体験
2. 企業とは？
  - ・よき企業市民と持続的成長
  - ・目的と目標
3. 社長さんへいくつかのアドバイス
  - ・現場主義
  - ・マイナス情報の重視
  - ・ポテンシャルを引き出す（人材育成）

Watch your thoughts, for they become words.  
Watch your words, for they become actions.  
Watch your actions, for they become habits.  
Watch your habits, for they become character.  
And watch your character, for it becomes your destiny.  
What we think, we become.

M.Thatcher

EVENT

MEISEI HUBにてワークショップ

ファシリテーターに新幹事の齊藤公平氏（キズナプラス株式会社）、コメンテーターに同じく新幹事の林賢氏（コントラクト株式会社）が行い、卒業生経営者と学生・大学関係者が一堂に会する参加型ディスカッションを行いました。

本ワークショップでは、明星大学OBによるビジネスネットワークの構築と次世代を担う学生への支援体制の整備について、活発な意見交換が行われた。特に注目されたのは、学生からの「OB訪問先が見つからない」という声。明星大学OBの登録がゼロという現状に対し、経営者ネットワーク会員が登録するだけで100社以上の訪問先が確保できる可能性が示され、企業と教育機関の連携の重要性が再認識されました。

本ネットワークは、単なる卒業生の集まりではなく、学生・卒業生・大学関係者を「ひとつのカンパニー」と捉え、協力して大学の価値を高めることを目指す。他大学の事例では、こうしたネットワークが大学ブランディングやベンチャー創出に寄与しており、明星大学でも同様の展開が期待されています。

企業にとっても、次世代人材との接点を持つ貴重な機会となる本ネットワークは、大学と企業の新たな共創モデルとして注目されています。今後は、明星大学出身者同士の連携を通じて、既存ビジネスの発展や新たなシナジーの創出を図るとともに、学生支援を通じた社会貢献を強化していきます。



具体的な連携として、今後は、ワークショップ内で学生からの意見としてあげられた学生・企業間のビジネスをつなぐマッチングサイトを構築していきます。

EVENT

懇親会で後輩と交流

懇親会では、明星学苑理事長 落合 一泰氏の音頭で会が始まり、和太鼓集団 鼓蝶や明星大学学友会吹奏楽団によるアトラクションが行われ、参加者は迫力ある演奏を楽しんだ。アトラクション後は、10月25日に新潟で行われた第73回全日本吹奏楽団コンクールに出場する吹奏楽団のために支援金を募り、総額194,000円が集まりました。ご参加いただいたみなさまには、暖かいご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。

懇親会は、気なる企業とのマッチングなど、歓談を通じて、企業同士や学生との繋がりを深める会となりました。



THANKS

## 明星大学吹奏楽団 初出場の全国大会銀賞！

10月25日、新潟市のりゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館で開かれた第73回全日本吹奏楽コンクール大学の部で明星大学吹奏楽団（以下、吹奏楽団）が初出場を果たし、演奏順がトップバッターという緊張の中で、見事に銀賞を受賞しました。懇親会で募ったみなさまからの支援金は、遠征費として使用されました。改めてましてご支援をいただき、誠にありがとうございました。

### 経営者ネットワーク会員の皆様

この度、私たち明星大学学友会吹奏楽団は、10月25日（土）に第73回全日本吹奏楽コンクールに出場して参りました。

この歴史的な一歩を踏み出すことができましたのは、日頃より応援してくださる卒業生の皆様からの温かいご支援のおかげにほかなりません。心より感謝申し上げます。

大会は新潟県で開催され、遠方への移動や宿泊を伴うものでしたが、皆様からのご寄付により、団員全員が安心して本番に挑むことができました。頂いたご厚意は、主に交通費及び宿泊費として活用させていただきました。

結果は銀賞という、私たちの目標であった金賞には一步届かないものではありましたが、全国という舞台上で音を響かせる喜び、そして全員で音楽を作り上げる楽しさを改めて感じる事ができた、かけがえのない経験をする事ができました。

この経験を胸に、目標を新たに掲げまた日々の活動に励んでまいります。改めて、皆様のご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも暖かく見守っていただけますと幸いです。

2025年10月27日

明星大学学友会  
吹奏楽団 団長 岩本萌枝  
団員一同



第73回全日本吹奏楽コンクール 大学の部 初出場 **銀賞**

## 「明星大学 経営者ネットワーク」規約

制定 2025年10月11日

(名称・目的・会員・退会・事務局)

第1条 本会は「明星大学 経営者ネットワーク」と称する。(以下「経営者ネットワーク」という。)

第2条 本会は、明星大学出身者により組織し、母校明星大学の「経営者ネットワーク」を通じて、経営者同士の親睦を深め、経営者としての識見の向上を図り、相互の企業の発展に寄与する。

2 明星大学と「経営者ネットワーク」の密接な協力関係を推進して、母校の発展に貢献する。

3 「経営者ネットワーク」は、明星大学と協力して学生のキャリア支援、インターンシップの受け入れ等の支援および学生のキャリア教育などに貢献する。

第3条 本会の正会員は、明星大学出身者(中途退学者を含む)で、広く社会で活躍する企業の役員以上の者を以って構成する。但し、本人が希望し、幹事会が承認した場合はこの限りではない。

2 明星学苑の幼稚園、小学校、中学校、高等学校出身者で、本会の趣旨に賛同し、入会を希望する者については幹事会の承認をもって入会することができる。

第4条 本会の会員資格は、下記各号に該当し、幹事会の決議を経ることにより喪失する。

(1) 会員または代理人が退会を申し出た場合

(2) 会員が死亡した時

(3) その他第2条に定める目的に反する行為及び本会の会員として不適切と認められる行為があった場合

第5条 本会の事務局を明星大学内または会長が指定する場所に置く。

(事業)

第6条 本会は原則として次の事業を行う。

(1) 年1回の定例会

(2) 各種勉強会等

(3) その他会員の発意により、会の目的に沿う事業

(役員と職務)

第7条 本会に次の役員および顧問を置く。顧問は会長が選任し、定例会で報告する。

会長 会長は本会を代表し、運営の責任を担う

副会長 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する

常任幹事 会長を補佐し本会を掌理する

監事 会計状況および業務執行の監査を行い、監査結果を報告する

顧問 会長の諮問された事項について意見を述べる

2 幹事会は、会長、副会長、常任幹事をもって構成し、招集は会長が行う。

第8条 役員は定例会において会員の中から選任する。任期は2年とし、再任を妨げない。ただし連続5期までとする。

(定例会)

第9条 定例会は会長が招集し、議決は出席者(委任状を含む)の過半数による。

(会計)

第10条 本会の経費は、その都度集める会費および寄付金等でまかなう。

第11条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日とする。

(改廃)

第12条 この規約の改廃は、定例会の議を経て、会長が行う。

(附則)

1 本規約は、設立総会で承認をされた日より施行する。

2 本会の設立時の役員および顧問は、次のとおりとする。

会長 高杉 憲由

副会長 中島 始広

常任幹事 秋葉 裕樹

常任幹事 林 宏賢

常任幹事 齊藤 公平

監事 高城 秀一(学苑特別顧問)

顧問 西山 昭彦(大学特別顧問)

顧問 山本 真興(学苑・大学企画局長)

3 本会の設立時の事務局は、大学と協議の上明星大学事務局内に置く。

### 【発行】

明星大学 経営者ネットワーク 高城 秀一

(事務局) 明星大学 学苑連携推進チーム

Email

meisei-keisyanw@ml.meisei-u.ac.jp

電話

042-591-9414

★幹事にご協力いただける方を募集しています。  
ご関心のある方は、上記にお問い合わせください。